

2019年6月28日

日本農業気象学会賞候補者募集

日本農業気象学会会員各位

日本農業気象学会会則により、下記の要領で2019年度日本農業気象学会賞各賞の候補者の募集を行いますので、会員各位からのご推薦をお願いいたします。

なお、各賞の推薦・審査方法の詳細は、日本農業気象学会賞規程に記載されています。日本農業気象学会賞規程は、本学会ホームページの学会案内・会則欄からダウンロードできます。

(<http://agrmnet.jp/aboutus/regulation/#prize>)

記

1. 推薦応募締切

2019年9月6日(金)、必着のこと

2. 必要書類

推薦書書式は、学会ホームページからダウンロードして下さい(<http://agrmnet.jp/aboutus/prizes/#prize>)。学術賞および普及賞については、関連する論文・業績を5件程度、PDFファイルにして提出してください。

3. 各賞の対象(日本農業気象学会賞規程第2条)

学術賞: 農業気象学・農業気象技術の進歩、発展に著しく寄与した研究業績を上げた会員

普及賞: 農業気象学・農業気象技術の普及、教育、啓蒙に著しく貢献のあった会員

功績賞: 本学会の学術的発展や運営に顕著な功績をあげた原則として65歳以下の会員(2019年4月1日現在)

貢献賞: 本学会の運営あるいは農業気象学関連の出版活動、国際会議の開催・運営などを通じて、本学会の発展に貢献した会員または会員を含む団体もしくはグループ

論文賞: 顕著に優れた原著論文が本学会誌に掲載された会員(筆頭著者以外は非会員でもよい)

奨励賞: 優れた原著論文が本学会学術誌に掲載された35歳以下の会員(2019年4月1日現在)

なお、学術賞、普及賞、功績賞、貢献賞、論文賞、奨励賞は毎年若干名に贈られます。

4. 表彰対象年度

学術賞、普及賞、功績賞の対象業績は審査の前年度(2018年)末までの業績とします。

論文賞の対象は、

Journal of Agricultural Meteorology, Vol. 74 (2018)、
生物と気象, Vol. 18 (2018) です。

奨励賞の対象は、

Journal of Agricultural Meteorology, Vol. 73 (2017)～Vol.74 (2018)、
生物と気象, Vol. 17 (2017)～Vol.18 (2018) です。

※論文賞・奨励賞対象論文は、別紙をご覧ください。

5. 推薦書類の提出先および問い合わせ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1

大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻内

日本農業気象学会 表彰担当理事 町村 尚

TEL: 06-6879-7391

E-mail: mach@see.eng.osaka-u.ac.jp

以上

別紙

2019 年度日本農業気象学会賞
論文賞・奨励賞対象論文

論文賞

Journal of Agricultural Meteorology Vol. 74 掲載の Full paper および Short paper

[Vol.74, Issue 1 目次](#)

[Vol.74, Issue 2 目次](#)

[Vol.74, Issue 3 目次](#)

[Vol.74, Issue 4 目次](#)

生物と気象 Vol. 18 掲載の研究論文および短報

[Vol.18 目次](#)

奨励賞

会員	掲載論文題名	掲載誌巻号	備考
Yusuke MASUYA	Mining a yield-trial database to identify high-yielding cultivars by simulation modeling: a case study for rice	JAM Vol. 73(2)	2018 年度 奨励賞受賞
Lifei SUN	Comparison of litter-bag and chamber methods for measuring CO₂ emissions from leaf litter decomposition in a temperate forest	JAM Vol. 73(2)	
Etsushi KUMAGAI	Effect of early sowing on growth and yield of determinate and indeterminate soybean (Glycine max (L.) Merr.) cultivars in a cool region of northern Japan	JAM Vol. 74(1)	
Eriko OGAWA	Effects of nutrient solution temperature on the concentration of major bioactive compounds in red perilla	JAM Vol. 74(2)	
Kenta ITAKURA	Estimation of tree structure parameters from video frames with removal of blurred images using machine learning	JAM Vol. 74(4)	
紺野 祥平	ビワの光合成と光および温度との関係とその季節変化	生物と気象 Vol. 17	2018 年度 奨励賞受賞
町田 創	温室ハイブリッド暖房における非石油暖房機の供給熱量割合の推定	生物と気象 Vol. 17	